

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

事業所名 大阪発達総合療育センター あさしお園

保護者等数(児童数) 92家族 回収数 85家族 割合 92%

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	72	10	1	2	(あさしお)お昼寝スペースがあると助かる。人数が多いときは少し狭く感じることもある。クラス人数が増え少し狭くなった。(うきうき)適切な広さだと思います。集中しやすい広さだと思います。通園児のスペースと比べると、光の入らない密室という印象を受けます。現在使用中の部屋は少し狭く感じる。(特に二人で使うとき)ペア、個人どちらでもかつどうできるようにされていて良い。二人の療育であれば十分なスペースと思う。	整理、整頓を行い、効率的な部屋の使用など適切な療育環境の整備に努めてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	75	5	2	3	(あさしお)当初は大丈夫かなと思っていたが、まったくその心配はいらなかった。STの先生が2人だと毎週見ていただけるかも。(うきうき)まだ数回の利用でわからない。1対1で指導してもらえるのが良い。マンツーマンから始まり、お友達との共同療育では2人になるため適切である。	STにつきましては、必要な支援をそれぞれの方に受けていただけますよう、検討してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	71	9	1	4	(あさしお)どこでもゴロゴロできるのはうれしい。荷物を持って子どもを抱えて動くのは毎日大変。人数が増えるとスペースが狭く、酸素の機械などが出し入れしにくい。リハ室前のコンセントを直してほしい。(うきうき)ルールや順番、手順などを教えるにあたり、配置も都度素早いので無駄な時間がなく、スムーズに受けられることができる。ドアが鉄製で重く冷たい印象があります。密室なので不安感があります。	施設の設備を再点検し、対応いたします。施設内の移動の際には、職員がお手伝いするように周知いたします。うきうきの部屋は防音になっており、ドアを変更することは難しいですが、他の部屋の利用などを検討いたします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	73	11			(あさしお)建物は古いですが、清掃が行き届いてきれいである。保護者控室で子どもの給食を食べるとき、よく満室でも使わずらいので、保育室で給食をたべれるようにしてほしいです。職員の方も昼食時はいないので、保育室を勝手に使っていないのかわからない。照明が少し暗いように感じる。いつも掃除されていてきれいだと思います。(うきうき)療育に必要なものが揃っており、慣れやすい空間だと思う。	給食時の部屋の使用につきましては、利用可能な部屋をお知らせできるように工夫いたします。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	76	6		3	(うきうき)支援計画を提示した時にも話し合いをした方がよいと思います。最初に改善してほしい箇所にチェックをつけ、希望する計画が仕上がっている。	支援計画について、保護者の皆様と話し合いするようになっておりますが、不十分なケースがあったようです。時間の設定も含め、話し合いができるように徹底してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	72	5		8	(うきうき)これまで2か所の療育へ通っていましたが、今まさにためになる内容で、これぞ療育と思っています。日々の身支度や園生活でも変化ができています。地域支援に関しては、はいと言えない。	1年間の療育の中で、お子様が利用されている地域施設の先生方との、支援計画を基にした話し合いや支援の見学を行っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	77	4		4	(うきうき)苦手なこと得意なことをうまく取り入れてくださっていると思う。計画と支援がどう結びつくのか説明してほしい。できること、希望したこと、チャレンジさせる事などレベルに合わせて対応してくださっている。	個別支援計画と支援の結びつきについて、療育の中でご説明するように徹底いたします。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	69	9		6	(あさしお)公園、プール、絵の具など家でできないことを工夫されている。同じ活動をするのが多く感じる。なぜ同じ活動を続けるのか理由が知りたい。意味があって同じ活動をするなら説明してもらえたら納得できるが、特に説明がなければ「またこれか」と思ってしまう。障害があるからこそ、色々な事をさせてあげたいと思って通っています。遠足でも毎年毎回違う場所なので、親としても楽しみにしている。(うきうき)いろいろなことをしていて良い。活動は重なるにしても、前出来なかった事が出来、大抵プログラムが変わっている。	ご指摘いただきました通り、なぜその活動を行うのか、なぜ変えるのか、繰り返すのかなどご説明が大切です。日々の保護者の方との振り返りなど丁寧にしよう徹底いたします。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	38	9	10	27	(あさしお)近隣の保育園に行き、お兄さんお姉さんたちと一緒に歌をうたったり、触れ合う時間があり、とても良い刺激になっている。 保育所の子ども達と交流できる機会を今後も作ってほしい。 機会はあがるが、回数が適当かわからない。もう少し回数があってもよい。 (うきうき)今のところはない。 保育園へ通っている。	あさしおでは、地域保育所との交流を継続していく予定です。回数は、両園の状況や季節によって検討させていただいております。
10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	80	4		1	(うきうき)説明会で話していただきました。	
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	78	3		4	(うきうき)ある程度は始めのカounselingで聞いた。つい最近も見せていただきました。	
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	71	6		7	(あさしお)年少に比べ年中では両親教室の機会が減っている。 スペシャルデーとして家族で参加できるお楽しみを開催してくれている。 土曜など父親が参加しやすい日の開催があればありがたいです。 (うきうき)様々なことをしりたい。短い時間のため、1つ1つゆくりとが難しいと思う。 保護者研修会がそれになるのかかわからない。	あさしおでは、土曜日の家族も参加できる行事を企画してまいります。 うきうきでは、保護者研修会の中で、ペアレントトレーニングの内容を盛り込んでおります。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	71	8	1	5	(あさしお)先生がとても丁寧に一日の様子を教えてください、写真とともに説明して下さる時もある。 (うきうき)まだ、始まったばかりなのでわかりません。2週に一度の療育であれば難しい。それができるとは、保育園の先生だと思ふ。	日ごろより保護者の皆様からお話をお聞きし、活動時の様子もお伝えし支援の内容に反映していくように努めます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	70	8	2	5	(あさしお)日々アドバイスやヒントをくださるので助かっている。保育の先生の気づく点がすごく驚いている。 (うきうき)面談のようなものはありませんが、アドバイスは適宜いただき大変助かっています。 保護者の面談は今のところない。 日常や保育園での活動でこままっていることがないかなど、毎回聞いてもらえると質問しやすくなると思う。 療育に行ったときに、聞くという感じ。	個別支援計画のモニタリングの時期に合わせて、定期的に保護者とお話させていただきようとしています。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	65	8	1	10	(あさしお)今年度は父母会の回数が少ない。もう少し集まる機会があつていいと思う。 (うきうき)父母が集まった勉強会はありますが、父母どうしの連携を深めるには至っていません。 保護者研修はいろいろな話が聞けて良い。 保護者同士が話す機会ではなく、学ぶ場所が提供されているという感じ。	あさしおでは、ママカフェを開催しています。回数を増やすように検討していきます。 うきうきでは、保護者研修会で保護者同士で話す時間を増やすよう考えております。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	70	5	1	9	(あさしお)迅速ではない。「できない」と言われることも多い。 (うきうき)療育ではなく日常で言いたいことで悩んでも相談先が9時から17時であれば対応されていないとしか思えない。	ご相談への対応の状況を、迅速にお伝えできるように努めます。 日常のご相談につきましては、営業時間の中でお聞きしますが対応についてはそれぞれの適切な方法で進めさせていただいております。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	71	1		3	(あさしお)クラスごとに本日の保育内容がわかるような一覧を(イラストカード等)入口に貼ってくれたらうれしい。分離かどうか等が同時に伝わる表みたいなもの。 (うきうき)問題なし。	一日のスケジュールが皆様にわかりやすい提示の方法について検討していきます。
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	51	8	1	24	(あさしお)HPはみていないが、掲示板に貼ってくれている。ただ、子どもといるとゆくり読めないので写真にとり、クラスのグループLINEで皆さんにも読んでもらえるように送っている。 毎月のスケジュール表が配られ、行事の後には皆の感想が配られている。 (うきうき)ホームページを見ていないので知らない。	園だより、掲示板の活用、連絡メールでのお知らせ、法人の季刊誌などで情報を発信しております。
19	個人情報の取扱いに十分注意されている	73	5		7	(あさしお)以前より改善されているが、時々ミスがある。 問題ないと思う。 (うきうき)これについては、とても注意を払ってくださっていると思う。	今後も、さらに注意を払い取り扱うようにいたします。

適切な支援の提供

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	55	7	3	19	(あさしお)嘔吐の対応マニュアルは貼られていた。防犯は記憶にない。 (うきうき)マニュアルの冊子を作って、誰でも閲覧できるようにしてほしい。 保育園でしかしていない。	各マニュアルを保護者控室で閲覧できるように準備しております。年度ごとに、皆様に周知するようにいたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	53	6	4	20	(あさしお)参加したことがないので、子ども全員でことに驚いた。歩けない子ども達だからこそ訓練が大切ですね。サイレンが鳴ってからの避難が速かった。 まだ、した事なし。 訓練に参加したことがないので、実際に災害が起きた時にちゃんと避難できるか不安がある。 (うきうき)療育の場では行われていない。	港消防署に依頼し、年2回の災害訓練を行っています。ただ、日程が限定されているため、参加できない方がおられます。掲示板などを活用し、情報発信するように努めます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	67	11		7	(あさしお)感情はわからないが、先生たちのことは大好きである。 感情表出の乏しい子どもが、あさしお園に到着したらにっこり笑う。楽しいんだと、改めて感じる。 まだ緊張している時がある。 活動を楽しんでいます。 たぶんしていると思います。 (うきうき)毎回早く行こうと言っています。 日付を覚えるのが得意なので、次は〇〇日だとよく言うくらい楽しみにしている。 今日は何をするのかなどといった感じで、朝の準備がいつもより早い。	皆様が、楽しみに通園して下さる支援を目指し、さらに研鑽を積み重ねます。
	23	事業所の支援に満足している	77	9			(あさしお)園長先生や諸先生方がとても親切で声をかけてくださいます。 給食の際、それぞれに適切な椅子を準備してほしい。 とても満足しています。 困っている時に、色々とお助けてもらえて助かっている。 (うきうき)子どもの癩癩で電車に乗れないので、駐車場を提供していただけると、経済的に助かります。 まだこれからのので、わからない面もあり。 とても満足している。週一でもあればというのが本音です。	給食時の部屋の使用につきましては、利用可能な部屋をお知らせできるように工夫いたします。 駐車場につきましては、台数が少なく皆様にご迷惑をおかけしております。時間帯によってはご利用いただける場合もあるかと思しますので個別にご相談させていただきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。